



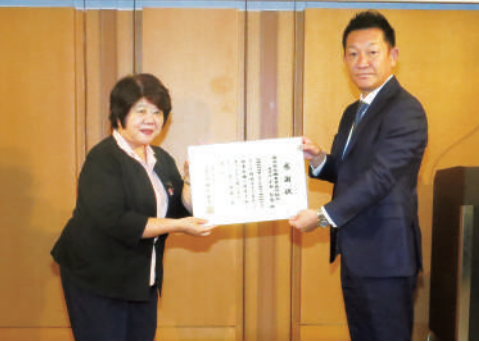
なにわ What's Up?

浪速区の旬な話題をお知らせ!

防犯カメラをご寄附いただきました!

関西遊技機商業協同組合から、防犯カメラ5台をご寄附いただきました。
いただいた防犯カメラは、子どもに関わる犯罪抑止の観点から、通学路及び公園周辺や、犯罪の未然防止に有効な場所へ設置しました。
関西遊技機商業協同組合には、平成28年度より毎年当区に対し防犯カメラをご寄附いただいております。
引き続き、地域住民や事業者の皆さんと力を合わせ「安全・安心で住みやすいまちづくり」を進めていきます。

関西遊技機商業協同組合 通常総会



問合せ 区 市民協働課(市民協働) ☎ 6647-9734 ☎ 6633-8270

区政会議委員を募集します

浪速区役所では、「住んで誇りに思える、魅力と活力あふれるまち浪速区」の実現に向けて、区民の皆さんの声を区政に反映するため、「区政会議」を実施しています。皆さんの声が魅力的な浪速区をつくります!ぜひご応募ください!

申込はこちら



募集期間 7月1日(火)～7月31日(木) 定員 3～7名

任期 令和7年10月1日～令和9年9月30日(2年間)

対象 10月1日時点で18歳以上の方
浪速区にお住まいの方、お勤めの方、通学されている方

申込 行政オンラインシステム/
応募用紙(郵送、メール、ファックス、窓口)に提出

詳細はこちら



問合せ 区 総務課(企画調整) ☎ 6647-9683 ☎ 6633-8270

学校配置の適正化(学校の統合)に向けた説明会を開催しました!



浪速区には、子どもの数が少なくなっている学校があります。これは、早く解決しなければならない問題です。説明会では、学校を1つにする計画についてお話ししました。その説明会の資料などをホームページへ掲載し、説明会動画をYouTubeで公開しましたので、お知らせします。詳細は、ホームページをご確認ください。

詳細はこちら



問合せ 区 市民協働課(教育・学習支援)

☎ 6647-9743 ☎ 6633-8270

なにわ学び教室(中学生対象)の受講生を募集しています!



浪速区では、中学生の学習習慣の形成・基礎学力の向上を図るため、少人数制で生徒に応じた個別学習指導を行っています。一緒に勉強しませんか?

日本橋中学校	曜日	火曜日と金曜日(週2回)
	時間	19時～21時
	場所	日本橋中学校 2階多目的室
	定員	20名程度
難波中学校	曜日	火曜日と木曜日(週2回)
	時間	19時～21時
	場所	大阪祭典なにわ区民ホール(浪速区民センター)
	定員	20名程度
木津中学校	曜日	月曜日と水曜日(週2回)
	時間	19時～21時
	場所	木津中学校 1階会議室
	定員	20名程度

対象 浪速区内の中学校1年生から3年生

費用 月額10,000円(大阪市塾代助成事業を利用すれば、実質無料で受講できます)

内容 指導科目:数学・英語・国語

その他 大阪市では、学習塾や家庭教師、文化・スポーツ教室など(オンライン学習塾などを含みます)で月額10,000円まで利用できる「大阪市習い事・塾代助成カード」を交付する塾代助成事業を行っています。大阪市習い事・塾代助成カードに関するお問い合わせは、大阪市習い事・塾代助成事業運営事務局までお願いします。

☎ 6452-5273(12時～20時 ※日曜・祝日・年末年始を除く)

申込 受託事業者(株式会社イング)へ直接お申し込みください。
※先着順での受付となりますので、定員に達した場合はキャンセル待ちとなります。

問合せ 区 市民協働課(教育・学習支援)

☎ 6647-9743 ☎ 6633-8270

詳細はこちら



応募〆切 7月20日(日)

なにわ感想アンケート

『広報なにわ』7月号はいかがでしたか? 印象に残った記事など、感想をお送りください。今後の紙面作成の参考にさせていただきます。

感想はペンネームでも送れます!

アンケートフォームはこちら▶



浪速区制100周年記念事業

～浪速区の生い立ちを振り返ります～

Vol.9

明治36年3月～7月に、天王寺公園・新世界エリアで開催された第5回内国勧業博覧会は、大阪の文化経済の発展に大きな影響を与えました。
大阪市は、明治28年第4回博覧会の開催が叶わなかったため、32年2月市会において、第5回博覧会の会場敷地無料提供を決議し、当時、候補地に挙がった茶臼山と北福崎新田(現在の大阪市港区)のうち、決定した茶臼山区域約10万坪を買収しました。

この頃の恵美須町周辺は原野のような土地で、茶臼山や河底池のあたりは、狐や狸の住み処といわれていました。

この博覧会は政府直営で、恵美須町側の正門入り口前には高村光雲作の楊柳(ようりゅう)観音の噴水を設け、会場内には国内外の逸品を陳列した21棟の陳列館や七色の照明・ウォーターシュート・大蘇鉄など人目を引くものが数多くあり、多くの人々が来場しました。



第5回内国勧業博覧会 教育館
(大阪市立図書館デジタルアーカイブより)

明治天皇も4月20日の開場式に出御され、その後も陳列品を御覧になるため皇后とともに、7度行幸されました。博覧会が大盛況のうちに終了し、巡航船や市電が運行され、初めて大阪でも自動車が走行するようになりました。

会場跡地の利用については、明治36年9月市会で、東半分は公園として整備し、西半分の約5万坪は売却することが決まりましたが、37年2月に日露戦争が起こったため、陸軍用地として使用された後、41年から東側の公園工事が開始され、42年に天王寺公園として開園しました。

西側については、歓楽地帯とするため、明治44年8月に資本金300万円で設立された大阪土地建物株式会社に賃貸し、45年7月にルナパークのシンボルとして通天閣が誕生しました。また、明治44年12月に阪堺電気軌道株式会社が恵美須町-大小路(堺市)間を開業するなど、画期的な発展を遂げました。

問合せ 区 総務課(企画調整) ☎ 6647-9683 ☎ 6633-8270